

⑧

5 S運動

【財政課】

資料

外部評価実施日：平成29年8月5日（土）

5 S 運動

平成29年度外部評価
総務部財政課

1 施策概要（S票）

◆施策の名称

5 S 運動

◆施策の開始の背景、経緯等

「業務の無駄を省き、効率的、効果的な業務を推進し、市民へ最高の行政サービスを提供」したい。この目的を達成する一つの道具として、「5 S 運動」に取り組むきっかけとしました。
副市長を5 S 推進統括者としてこの取組のトップに据え、8人の部長・次長が推進委員となり、加藤正雄顧問（市政策アドバイザー懇談会のオブザーバー、現市教育委員会委員長）のアドバイスをいただきながら、平成25年8月から5 S 運動に取り組んでいるところです。

2 施策の実施体制（S票）

◆組織体制、人員

5 S運動推進統括者（副市長）

5 S運動推進顧問

5 S運動推進委員（8人）

総務部長、くらし文化部長、くらし文化部相談
監、福祉部長、福祉部次長、建設部次長、教育部
長、教育部次長

5 S運動推進事務局（財政課）（2人）

総務部次長、財政課課長補佐

3(1) 施策目的等（S票）

◆施策内容（どのような施策なのか）

職員に職場の5 S（整理・整頓・清掃・清潔・し
つけ）の重要性を認識させ、これらを習慣づける
活動で、これによって職場をより快適で、より安
全な環境に改善し、市民サービスの向上や行政活
動の効率化に繋げる運動

◆施策対象（誰、何を対象にしているか）

全職員

3(2) 施策目的等（S票）

◆施策意図（対象をどのような状態にしたいか）

職場環境の改善を進め、より機能的かつ快適な職場環境を作ることで、業務の無駄を省き、効率的、効果的な業務の推進を図るとともに、個々の業務の合理化思考への意識付けをし、市民へ最高の行政サービスを提供する。

◆施策に係る主なコスト

① 5 S 推進委員の視察研修費用

4 施策の成果【取組①】（S票）

◆施策の取組

5 S 点検

◆取組の平成28年度の目標

未設定

◆取組の平成28年度の実績

全部署の平均評価率73%

4 施策の成果【取組①】（S票）

◆取組の平成29年度の目標

全部署の平均評価率を75%以上とする。

◆取組の中期目標（おおよそ3年後）

全部署の平均評価率を77%以上とする。

◆取組の長期目標（おおよそ5年後）

全部署の平均評価率を79%以上とする。

5 環境変化（S票）

◆近隣市町の実施状況や施策を取り巻く環境変化

整理整頓への意識が全体的に定着してきている。

6 改善状況（S票）

◆前年度からの改善状況

平成28年度は、係長以上の職員を対象に職員研修を実施し、さらなる5S運動への意識付けを行った。

平成29年度は、①新規採用職員に対し、5S運動推進顧問から取組について講話を行った。また、②専門員及び主任の職にある職員を対象に職員研修を実施する。

7 施策の評価（S票）

◆施策の目標達成状況

平成28年度に判定基準の見直しを行ったことから平均評価率は下がった。

◆課題

全体の平均評価率を上げるためには、職員の個々の取組の徹底が必要である。

あわせて、本取組を推進する5S推進委員の資質向上を図ることも重要である。

8 施策の今後（S票）

◆施策の今後の方向性、改善点

全職員が5S運動の目的を理解し、決められたことを必ず実行できるようにする。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	4	－	施策名	5S運動		
担当部課	総務部財政課		関係部課	全課室等		
基本情報	総合計画	基本方針	5	みんなの力を結集する自治と協働のまち		
		分野別項目	5	合理的で効果的な行政運営を行う		
		施策の進め方	－			
	まちづくり 行程表	フラッグ	－			
		政策分類	2	住民サービスを向上させる		
	その他(関係法令、要綱等)	5S運動推進要綱				
施策開始の背景、経緯等	職場環境の改善と個々の業務の合理化思考への意識付けを目的とし、平成25年8月26日に要綱を制定した。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 職員に職場の整理・整頓・清掃・清潔・しつけの重要性を認識させ、これらを習慣づける活動で、これによって職場をより快適で、より安全な環境に改善し、市民サービスの向上や行政活動の効率化に繋げる運動				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 全職員				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 職場環境の改善を進め、より機能的かつ快適な職場環境を作ることで、業務の無駄を省き、効率的、効果的な業務の推進を図るとともに、個々の業務の合理化思考への意識付けをし、市民へ最高の行政サービスを提供することを目的とする。				
	施策に係る 主なコスト	① 特になし	千円	②	千円	
目標・成果推移	施策に係る取組み	27年度	28年度	29年度	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	5S点検	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績
		平均評価率77%	平均評価率73%	評価率の平均を75%以上とする。	評価率の平均を77%以上とする。	評価率の平均を79%以上とする。
	B	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績
環境変化	他市町での取組状況や施策を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 整理整頓への意識が全体的に定着してきている。				
改善状況	前年度からの改善点	(何をどのような状態に改善したのか) 係長以上の職員を対象に職員研修を実施し、さらなる5S運動への意識付けを行った。				
評価	目標達成状況	(目標・成果推移に対する達成状況や進捗状況など) 平成28年度に判定基準の見直しを行ったことから平均評価率は下がった。				
	課題	(目標達成状況を踏まえ、課題を整理) 全体の平均評価率を上げるためには、職員の個々の取組の徹底が必要である。				
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 全職員が5S運動の目的を理解し、決められたことを必ず実行できるようにする。				